

電磁気ⅠおよびⅡの教科書と演習書の問題数

[1] 教科書：安達，大貫 電気磁気学 [第2版]，森北出版

[2] 演習書：安達，大貫 演習電気磁気学，森北出版

表1. 電気磁気学Ⅰ範囲※1

章	問題集の分類と 章タイトル	教科書		演習書			合計
		例題	演習	例題	基礎	応用	
1	電荷	4	9	4	4	6	27
2	真空中の静電界	11	23	13	16	14	77
3	導体系と静電容量	9	15	10	14	8	56
4	誘電体	3	15	8	13	12	51
5	定常電流	4	13	6	12	7	42
	合計	31	75	41	59	47	253

←電気回路と重複するため省略することがあります。

↑専攻科1年の応用電磁気学で扱います。※2

表2. 電気磁気学Ⅱ範囲※1

章	問題集の分類と 章タイトル	教科書		演習書			合計
		例題	演習	例題	基礎	応用	
6	真空中の静磁界	2	17	13	17	14	63
7	磁性体	3	11	7	12	7	40
8	電磁誘導	2	7	4	8	6	27
9	インダクタンス	7	14	8	11	8	48
10	電磁波	5	10	6	10	8	39
	合計	19	59	38	58	43	217

←電磁波と重複するため省略することがあります。

↑専攻科1年の応用電磁気学で扱います。※2

※1 教科書と演習書はほとんど類似しているため、応用問題を除くと実際の問題数はこの半分（約100題）です。

ただし、試験は4期に分けて行うので1試験あたり25題程度です。

※2 応用演習問題の一部は、教科書の章末問題にも入っています。

※3 電磁気学は学修単位指定科目です。履修単位ではありません。

※4 1問あたり12分で計算すると、 $215 \times 12 = 2580$ 分 = 約43時間 となって学修必要自学時間を満たします。